

取扱説明書

GAS-FY-2207

②ガス火用 雪平鍋：アルマイト（木柄）



WEBの取扱説明書はこちら

このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この製品は、調理用器具ですか、電磁調理器(IHクッキングヒーター)ではご使用できません。正しく安全にご使用いただくために、**この説明書を必ずお読みいただき、必ず保管してください。**また、この製品には、別途品質表示事項として材質・容量等の表示がありますので、あわせてご確認ください。

〈お問い合わせ先〉

北陸アルミニウム株式会社

〒933-0393 富山県高岡市 笹川2265
お客様相談室 TEL0766-31-3501
〔受付時間〕午前9:00～午後5:00
月曜～金曜日（祝日・弊社休業日を除きます）

△注意 安全のために必ずお守りください

■絶対に空炊きをしないでください。（すべての熱源）

空炊きをしますと、アルマイトが損傷（色落ち、穴アキ、腐食）したり、取っ手の損傷、本体の変形や溶解等によるやけどや火災の原因になります。なお、予熱をする場合は、加熱時間を30秒程度にしてください。長時間の予熱は空炊きになります。

■取っ手が焦げる可能性がありますので、火力を調節してください。

ガスコンロでご使用の際はコンロの中央に置いて、炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりもみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどのおそれや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロをお使いの場合は、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



■Siセンサー（温度センサー付きガスコンロ）でお使いの際は、転倒によるやけどや火災等の危険がありますので、以下の事項をお守りください。

- ・本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだことを確認してください。
- ・五徳の形状や調理量によっては転倒することがありますので、ご注意ください。
- ・サイズが小さいものは軽くて安定しない場合があるので、空の状態でコンロに置かないでください。
300ml以上のお水または300g以上の調理物を入れて置き、なるべく取っ手を持ちながら調理してください。



◆お使いいただく前に

- 取っ手は天然木です。湿度や温度の影響を受けやすく、収縮してゆるみが生じる場合があります。ご使用になる前に、取っ手がぐらついていないかご確認ください。ぐらついている場合には、図【取っ手のゆるみの直し方】のようにゆるみを締め直してからご使用ください。
- 初めてご使用になる前に、製品にぐらつきやひび割れ、金属部に引っかかりなどの不具合がないことをご確認ください。また、毎回ご使用前に必ず各部に異常がないことをご確認ください。
- 製品にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、除光液（マニキュア落とし）または市販のシールはがし液をご利用ください。また、はがした後は、液が残らないようにしてください。
- 初めてご使用になる際は、スポンジに中性洗剤をつけて洗い、よくすすいでください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店または北陸アルミニウム株式会社にご相談ください。

◆使用上ご注意いただきたいこと

- 調理中はそばを離れないでください。火災の原因になります。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。やけどのおそれがありますので、鍋つかみ等を使用してください。
- 調理物の吹きこぼれによりガスの火を消す場合がありますので、火加減にご注意ください。また、縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。
- コンロにのせる時、のせ方や五徳の形状によっては転倒することがありますので、安定した状態でご使用ください。
- カセットコンロで使用する場合は、鍋でポンベ容器カバーを覆わないようご注意ください。カセットポンベが過熱され、破裂するおそれがあります。
- ストーブの上で絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと、調理物の入った本体の転倒、異常過熱などによるやけどのおそれがあります。また、長時間の連続使用となり、空炊きになりやすく、本体や部品の損傷の原因となったり、腐食や黒変化など製品の品質低下の原因になります。
- 金属製の調理器具ですので、電子レンジでは使用しないでください。

□取っ手が損傷する原因となりますので、オーブンで使用しないでください。

- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中に取っ手がぐらついてくる場合があります。そのままご使用になりますと取っ手が脱落し、やけどなどの事故のおそれがあります。ぐらつきが生じた場合は、図【取っ手のゆるみの直し方】のようにゆるみを締め直してご使用ください。
- 取っ手が使用により劣化して、ひび割れややけこげが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故のおそれがありますので、ひび割れ、やけこげが生じた場合は使用しないでください。
- 製品に変形や破損が生じた場合は使用しないでください。また、ご自分で修理、改造してご使用にならないでください。事故のおそれがあります。

□天ぷらなどの揚げ物料理については、以下の点にご注意ください。

- ・16cm以下の鍋は、油に引火するおそれがありますので、使用しないでください。
- ・縁まで油を満たした状態でのご使用は避けてください。油に引火するおそれがあります。（めやすとして、油の量は深さの半分くらいまでにしてください。）
- ・油温を200°C以上に上昇させないでください。
- ・揚げ物調理に際しては、ふたをしないでください。油の温度が異常に高くなり、発火するおそれがあります。



- ・ガスコンロ以外の調理器では揚げ物料理をしないでください。火災ややけどなどの事故のおそれがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して丸洗いしないでください。木製取っ手に水が浸透し、腐食して安全を損なう原因になります。また、取っ手の構造によっては内部に水がたまり、ネジ等の部品の腐食や、再加熱のときに取っ手が熱くなってしまうなどの事故の原因になります。
- 取っ手の下部に水抜き穴がある場合は、洗った後、水抜き穴より内部の水分を抜いてください。水抜き穴が汚れてふさがっている場合は、先のとがったもので貫通させてください。
- お手元にあるふたや落としづたをご使用になる場合には、本体とのスキマをご確認ください。スキマがないとふたが取れなくなったり、やけど等のおそれがあります。

◆長くお使いいただくために

- 金属製の鋭利な調理用具をお使いの際は、内面をキズつけないようにご注意ください。キズつけますと、腐食の原因になります。
- 急激な衝撃を与えたり熱した本体に冷水をかける等、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 酢等の酸性のものや、アク抜き用重曹等のアルカリ性のものでの使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 腐食防止のため、製品の中に料理を入れたまま保存せず、他の容器に移してください。

◆お手入れについて

- お手入れには金属たわし、アルカリ性洗剤（漂白剤、食器洗い機用洗剤など）、クレンザーを使用しないでください。表面をキズつけ、腐食の原因となります。スポンジに中性洗剤をつけてよく洗ってください。洗った後は、腐食防止のためによく乾燥させてください。
- こげついした場合、金属製の固いものでこすらないでください。表面をキズつけ、腐食の原因になります。水やお湯に充分浸して柔らかくした後で、中性洗剤を含ませたスポンジで丁寧にお取りください。
- 食器洗い機での洗浄はしないでください。ご使用になる洗剤（食器洗い機用洗剤、その他のアルカリ性洗剤）によっては腐食や変色の原因になります。特にネジ等の部品が腐食しますと、破損して取っ手が脱落するおそれがあります。

◆その他ご注意いただきたいこと

- ご使用中に内面が黒くなることがありますか、これは調理の際の加熱によりアルミニウムと水が反応を起こしたものにミネラル分などが付着して生じるもので、人体には無害であります。気になる場合は、①水の中に少量の酢（水1㍑に対し大さじ2）か輪切りのレモン2~3枚を入れて煮沸させ、スポンジで洗うか、②①で落ちない場合には水1㍑に対して酒石酸またはクエン酸小さじ1の溶液を沸かしたあと、スポンジで洗ってください。
- ご使用中に内面に白いブツブツができることがあります。これは水道水中の塩素分、ミネラル分、あるいはアルカリイオン整水器の水がアルミニウムと反応してできたものです。腐食のはじまりですが、人体には無害です。そのまま使用してもさしつかえありません。無理して取るようなことをしないで、水と米ぬかを入れて10~15分ほど煮沸してください。腐食が進行しにくくなります。
- 味噌汁を温め直す際には、強火で一気に加熱しないでください。急に吹き出したり、飛び散ることがあります。中身をよくかきましてから温めてください。
- 内面の目盛りは、およそその量をはかる目安です。正確な量をはかる場合は、計量カップなどを使用してください。
- 取っ手は天然木なので一つ一つ色合いが異なります。

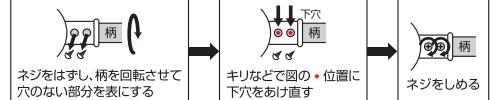
取っ手のゆるみの直し方

●ネジが取っ手の後部にあるもの

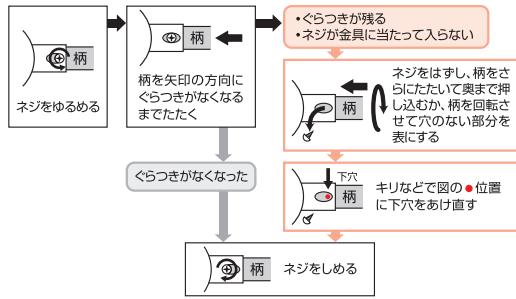


プラス
ドライバー
ネジ穴

●ネジが取っ手の上部にあるもの



●ネジが取っ手の下部にあるもの



■段付なべ

HOKURIKUALUMI

取扱説明書 GAS-PN-2105

⑩ガス火用 鍋：アルマイ特・生地



WEBの取扱説明書はこちら

このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この製品は、調理用器具です。電磁調理器(IHクッキングヒーター)ではご使用になれません。正しく安全にご使用いただくために、**この説明書を必ずお読みいただき、必ず保管してください。**

〈お問い合わせ先〉

〒933-0393 富山県高岡市笹川2265
お客様相談室 TEL0766-31-3501
〔受付時間〕午前9:00～午後5:00
月曜～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

△注意 安全のために必ずお守りください

■絶対に空炊きをしないでください。(すべての熱源)

空炊きをしますと、アルミやアルマイ特(アルマイ特加工製品)が損傷(色落ち、穴アキ、腐食)したり、取っ手やつまみの損傷、本体の変形や溶解等によるやけどや火災の原因になります。なお、予熱をする場合は、加熱時間を30秒程度にしてください。長時間の予熱は空炊きになります。

■火力を調節してください。

ガスコンロでご使用の際はコンロの中央に置いて、炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどのおそれや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロをお使いの場合は、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



■Siセンサー（温度センサー付きガスコンロ）でお使いの際は、転倒によるやけどや火災等の危険がありますので、以下の事項をお守りください。

- ・本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだことを確認してください。
- ・五徳の形状や調理量によっては転倒することがありますので、ご注意ください。
- ・サイズが小さいものは軽くて安定しない場合があるので、空の状態でコンロに置かないでください。
300ml以上の水または300g以上の調理物を入れて置き、なるべく取っ手を持ちながら調理してください。



◆お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、製品にぐらつきやひび割れ、金属部に引っかかりなどの不具合がないことをご確認ください。また、毎回ご使用前に必ず各部に異常がないことをご確認ください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、取っ手の△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、除光液(マニキュア落とし)または市販のシールはがし液をご利用ください。また、はがした後は、液が残らないようにしてください。
- 初めてご使用になる際は、スポンジに中性洗剤をつけて洗い、よくすすぐください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店または北陸アルミニウム株式会社にご相談ください。

【表面がアルマイ特加工されていない製品の場合】

- 初めてご使用になる時は、水と米ぬかを入れて10～15分ほど煮沸してください。黒変化が起こりにくくなります。

◆使用上ご注意いただきたいこと

- 調理中はそばを離れないでください。火災の原因になります。
- 取っ手やつまみは金属製なので熱になります。やけどのおそれがありますので、鍋つかみ等を使用してください。
- 調理物の吹きこぼれによりガスの火を消す場合がありますので、火加減にご注意ください。また、縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。
- コンロにのせる時、のせ方や五徳の形状によっては転倒することがありますので、安定した状態でご使用ください。
- カセットコンロで使用する場合は、鍋でポンベ容器カバーを覆わないようご注意ください。カセットポンベが過熱され、破裂するおそれがあります。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと、調理物の入った本体の転倒、異常過熱などによるやけどのおそれがあります。また、長時間の連続使用となり、空炊きになりやすく、本体や部品の損傷の原因となったり、腐食や黒変化など製品の品質低下の原因になります。
- 金属製の調理器具ですので、電子レンジでは使用しないでください。
- 製品に変形や破損が生じた場合は使用しないでください。自分で修理・改造してご使用にならないでください。事故の危険があります。
- ご使用中に取っ手がぐらついてくる場合があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故のおそれがありますので使用しないでください。
- お手元にあるふたや落としづたをご使用になる場合には、本体とのスキマをご確認の上使用してください。スキマがなくかみついで取れないふたや落としづたは、やけどの危険がありますので使用しないでください。
- 天ぷらなどの揚げ物料理については、以下の点にご注意ください。
 - ・16cm以下の鍋は、油に引火するおそれがありますので、使用しないでください。
 - ・縁まで油を満たした状態でのご使用は避けてください。油に引火するおそれがあります。(めやすとして油の量は深さの半分くらいまでにしてください。)
 - ・油温を200°C以上に上昇させないでください。
 - ・揚げ物調理に際しては、ふたをしないでください。油の温度が異常に高くなり、発火するおそれがあります。
 - ・ガスコンロ以外の調理器では揚げ物料理をしないでください。火災ややけどなどの事故のおそれがあります。



油の量は深さの半分くらいまで

◆長くお使いいただくために

- 金属製の鋭利な調理用具をお使いの際は、内面をキズつけないようにご注意ください。キズつけますと、腐食の原因になります。
- 急激な衝撃を与えた後は、本体に冷水をかける等、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 酢等の酸性のものや、アク抜き用重曹等のアルカリ性のものご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 腐食防止のため、製品の中に料理を入れたまま保存せず、他の容器に移してください。

◆お手入れについて

- お手入れには、アルカリ性洗剤(漂白剤や食器洗い機用洗剤など)を使用しないでください。金属たわし、クレンザーはなるべく使用しないでください。(アルマイ特加工製品には使用しないでください。)表面をキズつけ、腐食の原因となります。スポンジに中性洗剤をつけてよく洗ってください。洗った後は、腐食防止のためによく乾燥させてください。
- こげついた場合、金属製の固いものでこすらないでください。表面をキズつけ、腐食の原因となります。水やお湯に充分浸して柔らかくした後で、中性洗剤を含ませたスポンジでていねいにお取りください。
- 食器洗い機での洗浄はしないでください。ご使用になる洗剤(食器洗い機用洗剤、その他のアルカリ性洗剤)によっては腐食や変色の原因になります。特にネジ等の部品が腐食しますと、破損して取っ手が脱落するおそれがあります。

【表面がアルマイ特加工されていない製品の場合】

- こげが残ってどうしても落としたい場合は、クレンザーや金属たわしで落とすことができます。ただし、そのままにしておくとすぐ黒変化しますので、水と米ぬかを入れて10～15分ほど煮沸します。そうすると、黒変化が起こりにくくなります。

◆その他ご注意いただきたいこと

- ご使用中に内面が黒くなることがあります。これは調理の際の加熱によりアルミニウムと水が反応を起こしたものにミネラル分などが付着して生じるもので、人体には無害であり、そのまま使用しても大丈夫ではありません。気になる場合は、①水の中に少量の酢(水1㍑に対し大さじ2)を輪切りのレモン2～3枚を入れて煮沸させ、スポンジで洗うか、②①で落ちない場合には水1㍑に対して酒石酸またはクエン酸小さじ1の溶液を沸かしたあと、スポンジで洗ってください。
- ご使用中に内面に白いブツブツができることがあります。これは水道水中の塩素分、ミネラル分、あるいはアルカリイオン整水器の水がアルミニウムと反応してできたものです。腐食のはじまりですが、人体には無害です。そのまま使用しても大丈夫ではありません。無理して取るようなことをしないで、水と米ぬかを入れて10～15分ほど煮沸してください。腐食が進行しにくくなります。
- 味噌汁を温め直す際には、強火で一気に加熱しないでください。急に吹き出したり、飛び散ることがあります。中身をよくかき混ぜてから温めてください。

■木蓋

取扱説明書

木蓋

ご使用の際には

- 木材の性質上、木独特のにおいが強いことがあります。気になる場合は、5~10分ほど煮沸していただくとにおいがやわらぎます。
- 木蓋を水に浸して、水気を含ませてからお使いください。食品のにおいや色が染みこみにくくなります。

お手入れの仕方

- 食器洗い機での洗浄はしないでください。
- ご使用後はなるべく早めに水洗いし、よく乾かしてから保管してください。生乾きはカビの原因となります。
- 急激に乾燥させたり(食器乾燥機など)直射日光に当てますと、変形したり割れたりする場合がありますのでご注意ください。
- 油分がついた場合は薄めた洗剤で洗い、よくすすいでください。
- 黒ずみが生じた場合は米のとぎ汁に浸けてこすり落としてください。
- カビは米のとぎ汁に一昼夜浸けてからたわしでこすってください。軽いものはきれいに落とせます。

その他ご注意いただきたいこと

- 木材の性質上、水気を含んで歪みが生じることがあります。
- 天然木のため、ヤニ(樹脂)がにじみ出る場合がありますが、衛生上問題はありません。気になる場合は、紙やすりで削り落とすか、エタノールで拭き取ってください。
- 素材は天然木なので、一つ一つ模様や色合いが異なります。また、変形や毛羽立ち、木と木の合わせ目に隙間が生じることがありますが、そのまま使用されても差し支えありません。

木蓋を通常の鍋蓋としてご使用になる場合は

- 火力が強いと木蓋が焦げることがありますので、炎が鍋の底面より大きくならないように火力を調節してください。

木蓋を落とし蓋としてご使用になる場合は

- 木蓋よりも一回り大きい鍋をご使用ください。
- アルミホイルで木蓋を覆ってお使いいただくと、におい移りを抑えられます。(アルミホイルは水で濡らしてからお使いください。)
- 落とし蓋の下にキッチンペーパーなどを敷くと、アカが取れます。
- 柔らかく煮崩れしやすいものや、長時間煮込むもの、空気に触れるシワになる煮豆などには、キッチンペーパーなどのご使用をおすすめします。

〈お問い合わせ先〉

北陸アルミニウム株式会社

〒933-0393 富山県高岡市 笹川12265

お客様相談室 TEL 0766-31-3501

[受付時間] 午前9:00~午後5:00

月曜~金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)



2107

■アルミバット

取扱説明書 アルミバット	<p>このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この製品は調理用具です。正しく安全にご使用いただくために、この説明書を必ずお読みいただき、必ず保管してください。</p>	<p>●この製品は非煮沸用品です。直接コンロ等の火にかけて加熱しないでください。●製品にシールが貼ってある場合には、シールをはがしてからご使用ください。●初めてご使用になる前に、中性洗剤で洗い水気をよく拭き取ってください。●電子レンジ、オープン、グリルで使用しないでください。●熱い調理物やお湯を入れ、直接持たないでください。やけどのおそれがあります。●汁物の冷凍・冷蔵は容器の8分目をめやすに入れてください。●急速な衝撃を与えた後、熱した本体に冷水をかける等、急激な温度変化を与えますと変形の原因になります。●ご使用後は柔らかいスポンジと中性洗剤で洗い、水気をよく拭き取ってください。金属たわしやアルカリ性洗剤、クレンザーは使用しないでください。●汚れが取りにくくなった場合は、水やお湯に浸して柔らかくした後、中性洗剤を含ませたスポンジでていねいにお取りください。●ご使用中に黒変したり白い斑点ができることがあります。</p>	<p>ことがあります。人体には無害です。●腐食や変色を防ぐため、以下の点にご注意ください。●金属製の固いものや、鋭利なもので表面をキズつけないようしてください。●食器洗い機で洗浄しないでください。●満れたままにしたり、油分や汚れが付着したまま放置しないでください。●品質には万全を期しておりますが、万一不具合があつた場合には、ご使用前にお問い合わせください。</p>	<p>表面 加工／アルマイト 材料の種類／アルミニウム  —〈お問い合わせ先〉—————— 北陸アルミニウム株式会社 〒933-0393 富山県高岡市笹川2265 お客様相談室 TEL 0766-31-3501 [受付時間] 午前9:00～午後5:00 月曜～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)</p>
-----------------	--	--	---	---

■アルミ角容器

取扱説明書 アルミ角容器	<p>このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この製品は調理用具です。ご使用になる方は、この説明書を必ずお読みいただき、必ず保管してください。</p>	<p>△注意 安全のために必ずお守りください ●この製品は非煮沸用品です。直接コンロ等の火にかけて加熱しないでください。 ●熱い調理物やお湯を入れ、直接持たないでください。やけどのおそれがあります。 ●ご使用前にシールをはがしてからご使用ください。事故のおそれがあります。</p>	<p>ルが貼ってある場合には、シールをはがしてからご使用ください。●中性洗剤で洗い、水気をよく拭き取ってご使用ください。●製品に不具合がないことをご確認ください。万一不具合があつた場合には、ご使用前にお買い求めのお店または北陸アルミニウム株式会社にご相談ください。【使用上ご注意いただきたいこと】●電子レンジ、オープン、グリルで使用しないでください。●汚れが取りにくくなったり、白い斑点ができることがあります。●ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。事故のおそれがあります。</p>	<p>●汁物の冷凍・冷蔵は容器の8分目をめやすに入れてください。●長時間にわたり調理物等を入れたままにされると、腐食や変色の原因になる場合があります。【長くお使いいただくために】●金属製の固いもので表面をキズつけないようご注意ください。腐食の原因になります。●製品に強い衝撃や急激な温度変化を与えないでください。変形や破損の原因になります。●酢・重曹等の酸性またはアルカリ性のものご使用はなるべく避けてください。【お手入れについて】●金属たわし、アルカリ性洗剤(漂白剤、食器洗い機用洗剤など)、クレンザーを使用しないでください。表面をキズつけ腐食の原因となります。スポンジに中性洗剤をつけてよく洗ってください。洗った後は、腐食防止のためよく乾燥させてください。●汚れが取りにくくなったり、白い斑点ができることがあります。●ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。事故のおそれがあります。</p>	<p>なってさしつかえありません。【ふたについて】●火のそばに置くとふたが軟化し、変形することがあります。●耐熱・耐冷温度の範囲内でお使いください。●水気のものを入れて横にすると内容物が漏れますのでご注意ください。</p>	<p>ふた ポリエチレン 耐熱温度 70°C 耐冷温度 -40°C  —〈お問い合わせ先〉—————— 北陸アルミニウム株式会社 〒933-0393 富山県高岡市笹川2265 お客様相談室 TEL 0766-31-3501 [受付時間] 午前9:00～午後5:00 月曜～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)</p>
-----------------	--	---	---	--	---	---

■アルミボウル

取扱説明書 アルミボウル	<p>このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。正しく安全にご使用いただくために、この説明書を必ずお読みいただき、必ず保管してください。</p>	<p>●製品にシールが貼ってある場合には、シールをはがしてからご使用ください。●初めてご使用になる前に、中性洗剤で洗い水気をよく拭き取ってください。●電子レンジで使用しないでください。●Siセンサーコンロで使用しないでください。●熱い調理物やお湯を入れたり、加熱すると本体が大変熱くなります。やけどのおそれがあります。●ご使用後に冷蔵庫(空焼きなど)は变形やアルマイトの損傷の原因になりますので避けてください。●急速な衝撃を与えた後、熱した本体に冷水をかける等、急激な温度変化を与えますと变形の原因になります。●ご使用後は柔らかいスポンジと中性洗剤で洗い、水気をよく拭き取ってください。</p>	<p>●金属製ですので、電子レンジで使用しないでください。●汚れが取りにくくなったり、白い斑点ができることがあります。●金属たわしやアルカリ性洗剤、クレンザーは使用しないでください。●汚れが取りにくくなったり、白い斑点ができることがあります。●金属製の固いものや、鋭利なもので表面をキズつけないようしてください。●食器洗い機で洗浄しないでください。●満れたままにしたり、油分や汚れが付着したまま放置しないでください。●品質には万全を期しておりますが、万一不具合があつた場合には、ご使用前にお問い合わせください。</p>	<p>表面 加工／アルマイト 材料の種類／アルミニウム合金  —〈お問い合わせ先〉—————— 北陸アルミニウム株式会社 〒933-0393 富山県高岡市笹川2265 お客様相談室 TEL 0766-31-3501 [受付時間] 午前9:00～午後5:00 月曜～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)</p>
-----------------	--	---	---	---